

日本医業経営コンサルタント協会第244回東京都支部理事会議事録

日時 令和6年2月26日(月)18時00分～19時15分

会場 Web開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人 今村顕

理事 佐藤由巳子 外山和也 横田克彦 永瀬隆之 森田仁計

吉崎隆 脇千香子

監事 小野瀬由一 竹本君江

12名

審議事項

1. 令和5年度後期研修会開催について

企画副委員長より、令和5年度後期研修会の概要案について説明があった。協議の結果、次回研修会の開催は、周知や集客のための十分な準備期間を確保するため、今年度中の開催は見送り、来年度4月以降の開催とすることとした。

2. 支部勤改センター研修について

業務推進委員長より、令和6年4月以降の医業経営アドバイザーの業務に対応するべく準備を行っていく旨が説明された。これにあたって、アドバイザーを知識・経験等から3グループに分けて養成、情報共有等を行っていくこととし、業務推進委員会の予算を用いて、初心者グループを対象とした研修を3月15日(金)に実施することが説明され、承認された。

3. 支部顧問訪問について

今村副支部長より、支部顧問制度の創設で、今年度は顧問となった医療関係団体、有識者の方には研修講師を引き受けて頂けたことが述べられた。引き続き、当協会の認知度向上や関連情報の共有などのため、その他の主要な医療関係団体や有識者に対しても支部顧問を拡大していきたい旨が述べられ、承認された。なお、役員の中で候補先に心当たりがあれば挙げて欲しい旨が付け加えられた。

4. 令和5年度支部・地区第3四半期決算報告書と今後の事業について

財務委員長より、令和5年度支部・地区第3四半期決算内容について報告があった。会議費削減や後期研修会の実施見送りによる影響が見込まれることが説明された。また、諸々の工夫により、次年度は研修事業を黒字化することが要望された。

5. その他

支部長より、3月の支部理事会日程を変更したい旨が述べられ、3月18日(月)19時から開催することとした。総務委員長より、支部研究会の申込様式について、細則改定や委員会名変更などに伴い、修正の必要がある旨が説明され、承認された。

報告事項

1. 支部各種委員会報告

1) 会員支援委員会

既存会員の活性化について、アクティブ会員とどうつながるかを目標とし、年間を通して交流会を開催する案が挙がり、来年度は隔月で行うことを検討していることのほか、メールマガジンを配信する案が挙げたことが報告された。具体的な方策については引き続き、検討していくことが述べられた。

2) 広報戦略委員会

委員会の経過として次の事項が報告された。・支部として新会員を獲得する手法を来期の早い時期に構築し計画を提出する。感触を得る為に今期中も準備を実施する。支部役員会で審議を計り、広報戦略委員会活動としては、会員増を見据えた多様なメディア媒体と有益なコンテンツ配信の提供によって、その活動を検証しながら、ノウハウを蓄積していく方針について合意した。・支部ホームページを会員増員施策としてもっと魅力的な情報提供ポータルにしてはどうかという議論については、予算的には本部の来年度の会員増員計画案の一つとして支部として応募する方針。取りまとめについては3月中

に計画案を作成する。提出は4～5月中の予定。・支部パンフレットのリニューアルについても上記と同時に支部として作成する方針である。・本部の「会員の属性調査」を基にして、支部会員意識調査を再度行うことを来年度の活動とする方針とし、時系列での変化を確認して会員の意識の方向性を押さえ、支部会員の状況を理解する資料を作成し、支部役員会での議論に提供する。・多大な予算を掛けて送付している支部会員への総会資料については、印刷することなくメール配信によって行う事で、経費節減および事務作業削減、スピードアップを図る事の審議を検討する事となった。メール不通者及び4月以降のメール変更者に対して3～4月に再度確認を行う。・総会の出席等議決権行使についても例年通り支部ホームページを通じて行う方針である。

3) 業務推進委員会

東京都主催の医師の働き方改革セミナーが3月5日(火)に予定されていることが報告された。

4) 企画委員会

3月の本部総会の時期にあわせて交流会を企画していることが報告された。

5) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、前回理事会の議事録作成のほか、本日の支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行ったことが報告された。また、事務局に対して2件の問い合わせがありこれに対応した旨が報告された。問合せの内容はWebサービスのセールスと研究会の申込について。

2. 本部理事会報告

支部長より、本部理事会報告として次の事項が報告された。①支部別会員数、②二次試験の可否等について、③功績表彰の候補者について、④役員選任関係について、⑤能登半島地震に伴う慶弔見舞規程の適用について、⑥個別申請予算取扱要項等について、⑦総会の招集に関する事項について、⑧寄付金について、⑨令和6年度理事会開催日程について、⑩理事会の司会進行の心得、⑪第8回議事運営協議の場。

3. 支部会員の属性情報依頼に対する結果・報告

広報戦略委員長より、経緯及び結果の内容について報告があった。引き続き、分析を進めること及び、追加調査事項や意見があれば近日中に挙げて欲しい旨が述べられた。

4. 各委員会の活動報告及び次年度計画について

支部長より、今年度の各委員会の活動報告及び次年度計画を3月理事会において報告して欲しい旨が述べられた。

竹本監事より次の意見が述べられた

各委員会の活動が活発化し、メンバー間の意思疎通がはかられ、方向性も定まってきたと感じる。実行に移す段階においても頑張りたいと思う。費用削減もかなり進んできたが収入が上がるかたちの研修会企画に期待している。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

会員減少の課題は全国支部に共通の課題であり、本部でも議論しているがそれがなかなか形にあらわれない。東京都支部では顧問制度をもっており、積極的に交流・情報交換することによりニーズを引き出し、今後の打開策を得ることも方策の一つと考えられる。

以上

| | |
|---|---|
| 議事録署名人 | 議事録署名人 |
| 3月5日 | 3月4日 |
|  |  |